

「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関する開示状況 (2025年11月末時点)

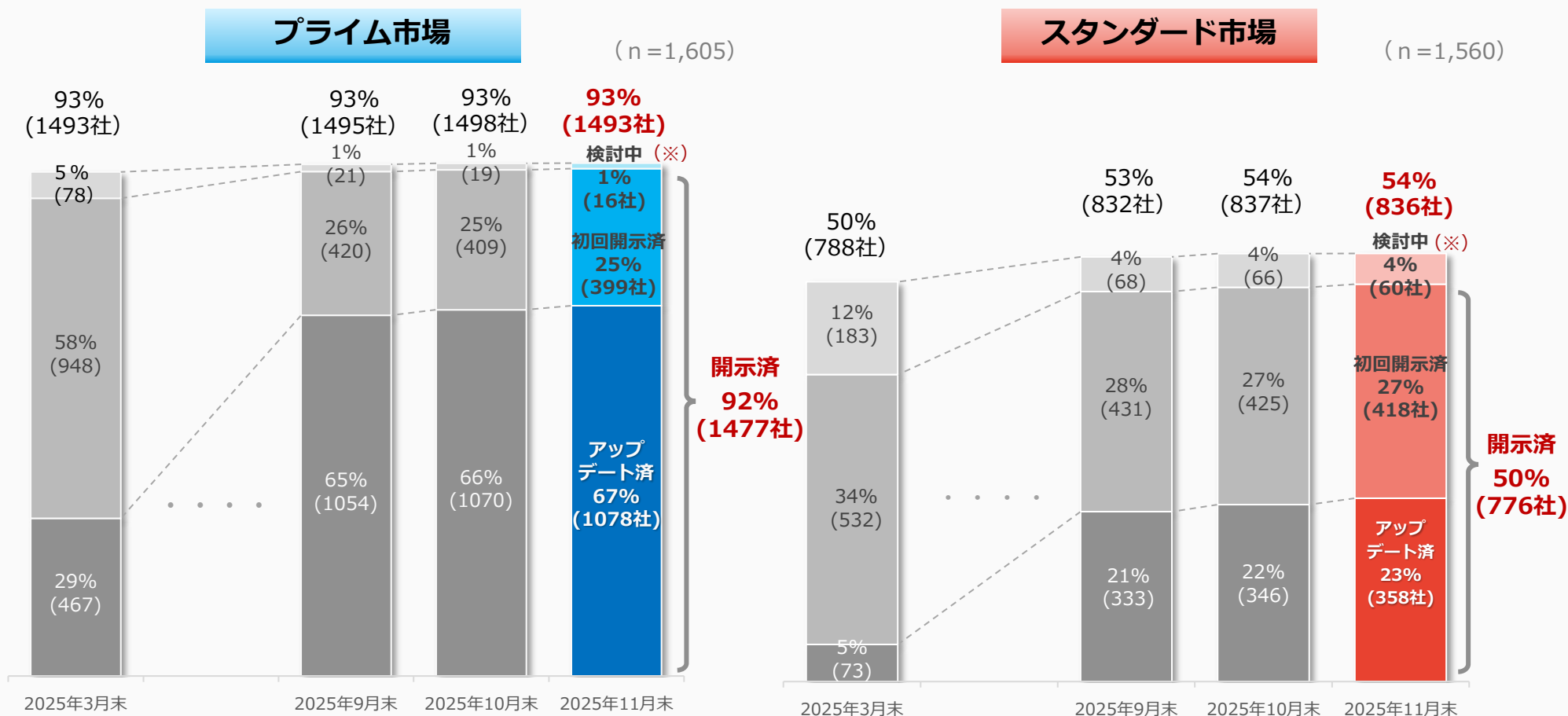
東京証券取引所 上場部

2025年12月15日



「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関する開示・アップデートの状況

- ◆ プライム市場の93%（1,493社）、スタンダード市場の54%（836社）が開示（検討中含む）
 - 開示済企業のうち、プライム市場1,078社、スタンダード市場358社が開示内容をアップデート（初回の開示の後、開示内容を更新）



(※) 2025年1月から「検討中」の掲載期間を6か月間とし、期間を過ぎた企業は「未開示」に分類

機関投資家からのより活発なコンタクトを希望する企業

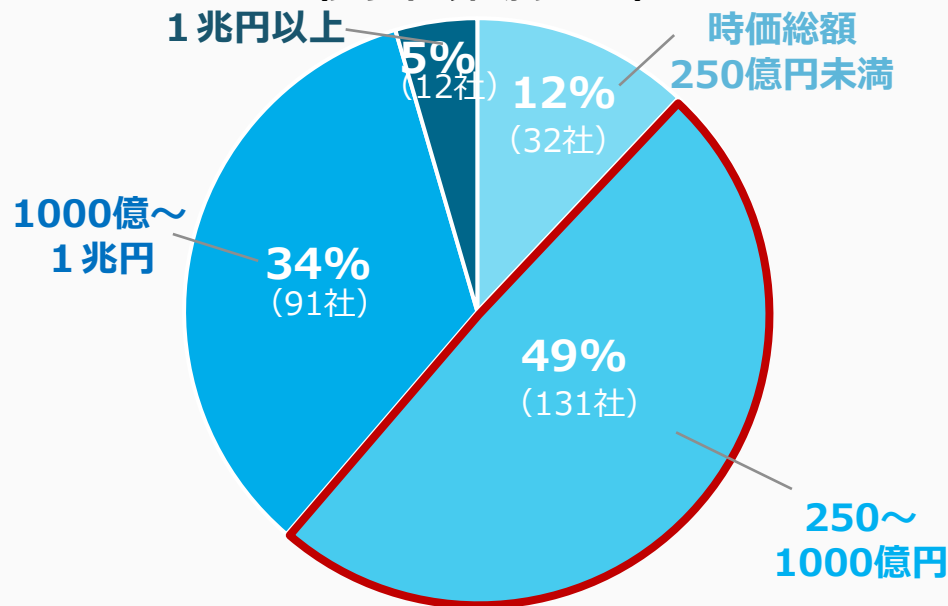
- ◆ 2025年1月より、「機関投資家からのより活発なコンタクトを希望する」として申請があった企業について、開示企業一覧表上で明示
 - 2025年11月末時点で、計 **330社** から申請
 - 時価総額が数百億円規模の企業がボリュームゾーン

申請を行った企業の時価総額分布

プライム市場

266社

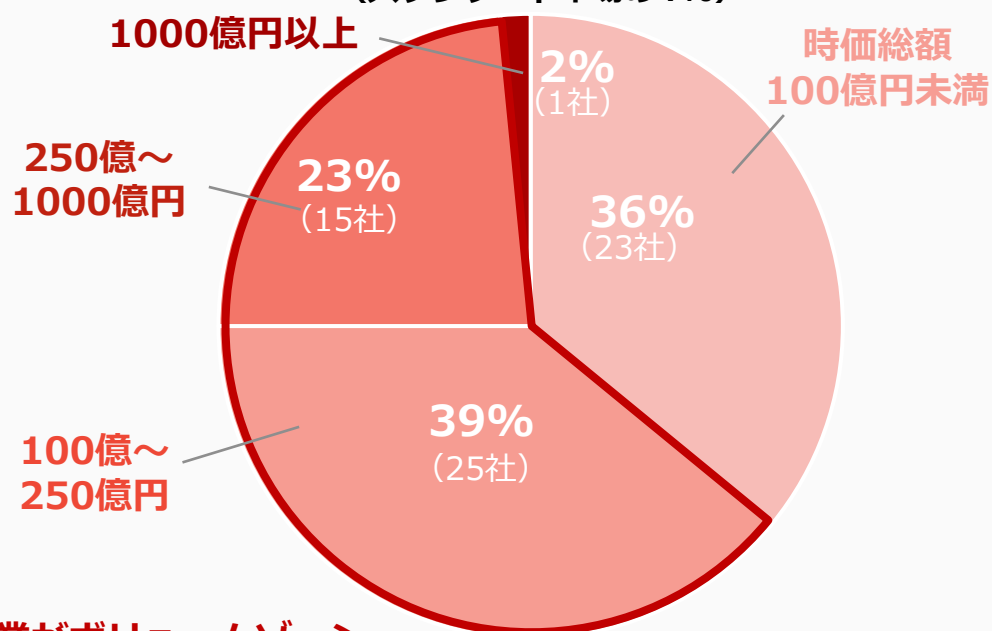
(プライム市場の17%)



スタンダード市場

64社

(スタンダード市場の4%)



数百億円規模の企業がボリュームゾーン